THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

THE Y'S MEN'S CLUB OF
OSAKA NAKANOSHIMA
Y'S WOMEN

大阪なかのしまワイズウィメンズクラブ

"To acknowledge the duty that accompanies every right"
「強い義務感をもとう、義務はすべての権利に伴う」

C/O OSAKA YMCA, 1-5-6, Tosabori, Nishi-ku, Osaka 550-0012 Japan

MOTTOES (2015-2016)
国　　際主題：　"Mission with Faith"（信念のあるミッション（使命・目標））
ア ジ ア主題：　"Through Love, Serve"（愛をもって奉仕をしよう）
西日本区主題：　「あなたならできる！きっとできる」"You can do it! Yes, you can!"
中 西 部主題：　和を以て貴しとなす
ク ラ ブ主題：　過去はもはや関係なく　未来はまだ来ぬ

Monthly Bulletin
第 225 号
2015 年 10 月

聖書のことば
愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。
（コリントの信徒への手紙一　13 章 4 節）
選者　生雲文枝

10 月第 1 例会プログラム

日時：2015 年 10 月 14 日（水）18：30～20：30
場所：ホテルグランヴィア大阪

司会　今井　利子

1. 開会点鐘　鳥居　翠会長
2. ワイズソング
3. 聖句朗読　生雲　文枝
4. ゲスト・ビジター紹介　鳥居　翠会長
5. 入会式《山佐亜津子さん》
6. 連絡・報告・ニュース
7. 食前感謝＆食事
8. *「謎解きゲームって　な～に？」*
   鳥居　翠会長
9. お誕生祝い.
10. ニコニコ献金　ドライバー
11. YMCA の歌
12. 閉会点鐘　鳥居　翠会長

例会当番（D）　受付当番（C）

9　月　統　計		
第 1 例会出席者数	例会出席率	B F 統 計
メンバー　16 名 ビジター　　名 ゲスト　　名 コメット　1 名 合　計　17 名	出席者　16 名 メイキャップ　0 名 合　計　16 名 在籍者　18 名 出席率　89%	日本　149ｇ　累計　2880ｇ 外国　7ｇ　累計　505ｇ 現金　円　累計　円 提供者：今井、桑原、武井、鳥居 藤好、保田、渡辺

9 月例会：第 19 回中西部部会報告

中西部「ワイズの森づくり」を展開

桑原　頼子

強い日差しの9月 19 日（土）。ホテルグランヴィア大阪での中西部メネット会と部会に参加。今期メネット会は「東北を忘れない！　東北の復興を支援しましょう」を掲げる。

清水弘一仙台 YMCA 学園理事長の講演は「復旧から復興への4年半」の支援活動と現状を、映像と共に話された。復興は少しずつではあるが着実に進んでいるとのことだが（もちろん当初よりは進んでいる）、被災地が広範囲のためにもどかしいような進行現況に見えた。懸念されることは、復興の遅れ、風化。今後に残すものは、復興ソング「花は咲く」、新クラブを作ることと結ばれた。

午後からの部会の始まりは華やかなバナーセレモニー。講演は、環境教育リーダー養成や自然体験活動に取り組んでおられる本多　孝氏。「自然と地球の素晴らしさをいつまでも」、地球温暖化は大洪水、大干ばつ、極端な気候をもたらす。植物がないと生きられない我々が、植物を育て森を作る必要がある。箕面郊外の山小屋暮らしとのこと、飄々とした語りかけだった。

実際に、最近は今までの日本になかったような気候の変化で、あちこちに大災害が起こっている。7月なかのしま例会奥田部長公式訪問時の卓話「ワイズの森づくり・うなぎの森」の続編のようで、中西部の環境問題に取り組む姿勢が感じられ、森づくりが楽しみになった。うなぎは苦手だけど。

アジア大会での DBC 昼食交流会報告

国友　朝子

2015 年８月１日、西日本区大会に次いで京都でのアジア大会でも DBC 昼食会を持つことができました。

会場は、大会開催中のウエスティン都ホテル京都３階にあるフレンチレストラン「グランドビュー」です。窓からは東山の深い緑の木々が眺められ、その日は外気が 38℃を超えていたにも関わらず、私たちは涼やかな絶景を楽しみつつ美味しいお料理に舌鼓を打ったのでした。

出席は東京たんぽぽＹサービスクラブの越智京子さん、小原史奈子さん、ゲストにセンテニアルクラブの山田孝彦さん、我がクラブのコメット武井美帆さん、メンバー11 名と総勢 15 名です。越智さんと私たちがお会いするのは横浜国際大会以来で、なんと６年ぶりです。しかし、これまで交流を続けてきたおかげで、いったん顔を合わせればすぐに打ち解けることができます。とても嬉しいこと！

鳥居会長の挨拶、小原さんの食前の言葉、今井さんの乾杯からおしゃれなランチが始まり、デザート、コーヒーに至るまでおしゃべり、おしゃべり。越智さんの最後の挨拶まで、ずーっとおしゃべりの花が満開でした。名残を惜しみつつ記念の写真撮影でお別れです。またお会いしましょうね！

アジア大会・エクスカーション参加報告

生雲　文枝

私は、なかのしまクラブでただひとりエクスカーションに参加しました。西日本区大会の時に岡山クラブのメンバーと宇治でお会いする事を約束していたので、皆さんとは別行動になりました。

宇治平等院への旅は１班 15 名位、５班に分かれ、バス２台で宇治に向かいました。バスの中は大半が台湾の方で２か国語が入り混じりにぎやかな雰囲気の１時間でした。

予想していたことですが、日中は 38 度以上の猛暑です。バスに乗る前に天然水を凍らせたペットボトルを配って下さったのに、受け取らなかったのをちょっと後悔しました。

平等院は、改修も終わって整然とした雰囲気で姿を現しました。

しかし、何度も言うことですが、暑い！　拝観は１時 10 分からと決まっていたので、待ち時間が辛い！

ソフトクリームの店、冷房の効いた土産物店と日陰を求めて移動し、まだ観光する所はあったのですが“勇気ある撤退”をすべきという意見がほとんどで、平等院鳳凰堂内部の拝観と対鳳庵という茶室で宇治茶体験をしたことしか記憶に残っていません。気候が良くてこそ観光は楽しめるのですね。

部　会　参　加　報　告

◎六甲部会：9月5日（土）　　*今井　利子*

神戸の山の手、ホテル北野プラザ六甲に東から西から 130 人余りのワイズメン・メネットが集合、部会は始まった。私は、出来るだけメネット会にも参加しようと早く家を出る。

遠藤メネット事業主任の挨拶や来賓のご挨拶を頂く。

その後、東日本被災地の変化を聞く。家は健在で手の届くところにあり、また庭には季節の花が咲き乱れながらも、測定器の「ガーガー」鳴る悔しさは人ごとではなく、被災者なれば私たちの比ではないと痛感の極みだ。

第２部、日本 YMCA 同盟中期計画 2014～2016 テーマは「YMCA ブランドの再生　YMCA の革新」、中道基夫氏は分かりやすく語ってくれた。

チェルノブイリ地域の甲状腺ガン患者の増加のみならず、日本の被爆地での子どもの要注意者、また下水や諸検査の結果も決してよくない。

これらを知ってもらうため、伝えるため、世界の YMCA は話し合い、若い人を巻き込んで思いを盛り上げて「共感」をいい方向に向けて、楽しいものとして進めてほしい。YMCA に関わる老いも若きも、正しく革新に向かってと思う。若さ溢れる六甲部会だった。

◎阪和部会：9月 12 日（土）　　*藤井　弥生*

奈良商工会議所で「阪和部部会」が開催されました。

第一部、バナーセレモニーで始まり、各会長が主題を発言されました。林部長のご挨拶は「東日本大震災から４年半たちました。また東日本を襲った豪雨による犠牲者、堤防の決壊、莫大な被害を受けた方々がいらっしゃいます。心からお悔やみ申し上げます。」 そして「ともに歩もう。前へ！！」“Let’ s　go together　GO GO！！”「阪和部は一つ」と皆で声をそろえ盛り上がりました。

第二部、入会員も増え、活気が溢れていました。

第三部、村井伸夫仙台 YMCA 総主事の講演。「被災地の今、昔のままの、未来へ向かって」宮城県を中心にした東日本大震災発生から支援活動の映像が始まりました。仮設住宅生活者の現状、仮設住宅の長期化で生活している方の精神的ストレス。自治会運営が困難。今後の支援として義援金、物資などが必要だそうです。

ぜひ現地へ東日本大震災の被害にあった所へ来てくださいと。被災地の子どもたちは、不登校になったり運動能力・体力が低下しているようです。お話を伺い、私たちも勇気をいただき、元気に笑顔で頑張って行こう。何かできることをしようと思いました。

STAY HUNGRY, STAY FOOLISH, 4

生雲　文枝

整った職場環境

受付の仕事は、御客様が来られたら内線で担当者を呼び出し、応接室に案内する。お茶は担当の課の女性が出してくれるので、お茶くみはなし。よく考えてみたら、コピーもしたことがありませんでした。あと幹部食といって、幹部の人（多分、課長以上だったと思う）の食事の接待。社員食堂とは別の部屋でフルーツ付のちょっと上等な昼食をとられていたと思います。

そんな仕事は私には全く向かず、あくびをしていたら、支店長にみつかって「女の子が人前であくびなどするものじゃあない」と言われたこともありました。大企業に入れたのにもかかわらず、退屈で不満一杯の毎日でした。

しかし、大企業だけあって、待遇面は良かったですね。まず自社ビル（関連会社のビル）で全てが事足りるようになっていました。地下１階は駐車場で役員の方の為に運転手さんたちが待機していましたし、喫茶店もありました。

１階には銀行が入っていて、入社するとこの銀行に口座を設けるようにいわれ、社会人になったんだなーと実感したものです。２階は更衣室、３～４階は関連会社が入っていて、５～８階までは支店長室を始め、土木、建築、設計、営業、会計、人事、総務などの部で占められていました。９階は食堂、理髪室、電話交換室、そうそう、医務室もありました。健康保険、厚生年金、雇用保険などの社会保険も完備、労働組合もあり、メーデーの日は個人の自由で休んでも良いことになっていました。

なんといっても、進んでいるなと思ったのはタイムカードがなかったこと。お休みする時は上司に連絡するだけでOK。仕事は自分で責任を持ってするものであるからということで、設計の人たちは一応９時には出社するのですが、すぐ地下の喫茶店にお茶を飲みに行ってしまい、30分位してから上がってきて、仕事を始めていました。

そんなこんなで１年間はあっという間に過ぎて行きました。

世界探検をしている目　4

江見　淑子

お前はわたしの子、今日わたしはお前を生んだ。
（詩編２：7b）

今読んだ聖書は「今日、新しい１日が始まる、今日も神さまが一緒にいますよ」ということです。今日は神さまから逃げたヨナという預言者のお話です。

預言者は神さまのお言葉を聞いて、人に伝えるお仕事をする人です。「ヨナ、ニネベという大きな町の人は悪いことをしている、そこに行って間違っていることを教えなさい」と神様は言いました。ヨナはそんな町は滅びてもいいと思っていました。そして神様に見つからないように、タルシシという町に行こうと思いました。どんどん走って神様から逃げました。うまくいくかしら。

「タルシシ行きだよ～船が出るよ」「ああ間に合った」ヨナは船に乗りこみ、船の底で寝てしまいました。安心、安心、これで神様から逃げられると思いました。

ところが急に嵐になりました。船長はヨナが寝ているのを見つけて怒り、みんな自分の神さまに祈れと言いました。でも嵐は静まりません。くじを引こう、誰のせいか分るだろうと全員にくじを引かせました。くじはヨナに当たりました。ヨナが悪くても、お客を海に投げ込むことはできません、船長は悩みました。ヨナは神様から逃げられないと思いました。私のせいだ、私を海に投げ入れなさいと言いましたが船長は「それはできない」と言いました。

嵐はますます激しくなり、とうとうヨナを海に投げ入れました。すると海は静まりました。

海に投げ込まれたヨナは祈りました。神さまごめんなさい、一緒に働いてくださいと言わなくてはなりませんでした。お助けください。すると大きな魚がやってきて、ヨナをぱくりと飲み込みました。魚のお腹で３日間過ごし、ヨナは岸辺に吐き出されました。ヨナはニネベに行き、神さまからのお言葉を伝えました。王様を始め国中の人の心が変わりました。ヨナは信じられませんでしたが、ニネベの人たちは助かったのです。でも一番変わったのはヨナかもしれません。

“わかってんの会”に参加して

鳥居　翠

８月27日（木）のまだまだ暑い季節。熱い若手（？）がクラブの垣根を越えて集まりました。

自分のことは棚に上げて、本当に若手と言えるのは、丹後さんと只野さんくらいだなぁ～なんて失礼なことを考えながら、会が始まりました。最初は探り探り変な敬語になりながらお話しておりましたが、そこはさすがワイズ、10 分もしないうちにワイワイガヤガヤとまるで 10 年来の友人のような盛り上がりです。

どこのクラブでも若返りやメンバー増強に苦労をされているとのこと、その時に話題になったのが『なぜ、自分はワイズに入ったのか？』ということでした。ほとんどの人が、恩師に誘われた・なんとなく・異業種交流と言われた、というものでした。私自身もなぜ入ったのかと聞かれ『ボランティアがしたかったから』と答えましたが、本当にできているのだろうか？　と少し不安になりました。

話題はどんどん変わっていきます。そこが他クラブとの交流の楽しさでしょうか？

今期会長を賜っていますよという話から、何年目？　という話、そんなに早い時期に会長をやって大丈夫？　不安じゃない？　といろいろ聞かれました。

当然最初は不安しかなかったこと、私より周りのメンバーの皆さんが不安に思われていたのではないか？　という話。クラブ内で同じ人が２回会長をしないようにするというなかのしまの考え方。知らないことがあるのは仕方ないで終わらせないで、メンバーさんたちに聞くこと。メンバーさんたちが絶対支えてくださるよ！　と力説している自分がいました。『それはなかのしまさんだから』とおっしゃるメンもいましたが、ワイズの底力を信じましょうよ！　ということで納涼“わかってんの会”がおひらきになりました。

◇10 月お誕生日の方◇　*Happy Birthday*
吉田　由美　　７日

ニコニコ献金　9月　16,515円

〈ニコニコメッセージ〉―　9月例会　―

☆なかのしまワイズの出席も、中々ままならぬ状況ですが、今回でやっと3回目となりました。これからも、ますますどうぞよろしくお願いいたします。（ゲスト：山佐亜津子）

☆ようやく暑い夏が終わったと思ったら、台風や大雨で今年も不順な天候に悩まされそうです。さわやかな秋はいつ？（生雲）

☆1ヶ月例会お休みしたら久し振りの思いが強いです。部会や他クラブでワイズの方にお会いし、やっぱりまだまだ出席したい思いがいっぱいです。転ばないように気をつけます。反省！！（今井）

☆丁度1年前、箕面の集中豪雨で水害にあった事を思い出しました。もっともっと大変な被災者の皆さんの事を思います。沢山の手が喜びを届けられますように。（江見）

☆読書の秋、友人から借りた本『木を植えた人』ジャン・ジオノ著　原みちこ訳。50ページの小さな本ですが、大感動のある本でした。もっと読書時間を作りたいものです。（大岸）

☆狂ったような暑さはどこへやら、大雨、水害、そのほかのこと、など気が休まらない日々でした。まさか私が生きている間にこんな国になるとは想像もしなかった！（国友）

☆台風、集中豪雨、火山の噴火など著しい自然災害に恐れをなします。それに加えて国がしようとしていることが理解出来ません。憤懣やるかたなし！（桑原）

☆残暑がなくて、急に涼しくなり、私の大好きな秋が近づいてうれしいですが、でもこんなんでいいのかな？　ちょっと変な初秋ですね。（杉浦）

☆夏の疲れが、少しづつ取れてきました本腰を入れて、活動を始めなければと思っています。バナナと巨峰ブドウのジャム作りが、その第一歩でした。ワイズを楽しみます。（武井和子）

☆杉浦さんのおうちでジャムづくりにいってきました。（武井美帆）

☆9月に入って、暑さも少しやわらいだ感じですが、仕事はもう来年の1月～3月のお話……。鬼が笑いすぎておなかこわしそうです。（鳥居）

☆朝夕めっきり秋から冬の気配。お母さん、お彼岸には温かいお茶でおはぎをいただきましょう。おいしいですよ。（藤井）

☆縁の欠けた鉢植えに曼珠沙華が咲き始めました。色の少ない季節に真っ赤な色は目が覚めるように美しいです。嫌う方もいらっしゃいますが、私は両親の思い出とともに大好きなお花です。（藤好）

☆なかのしまクラブも今年で19年目を迎えます。これからも元気で楽しく例会に出席しようと思っています。（松下）

☆いろいろお声をかけて頂きありがとうございます。おかげさまで順調に回復しています。少しヤセたので戻らないようがんばります。（保田）

☆すっかり秋めいて食欲も進みそうだ。どんどん肥りたい。（吉岡）

☆イベントの秋、行楽の秋、欲張って活動しますよ。（吉田）

☆雨がよく降り気分が下向きですが、なかのしまの皆さんとお目にかかると元気が出ます。（渡辺）

9月第2例会報告抄

日時：2015年9月16日（水）18：30～20：30
場所：大阪土佐堀ＹＭＣＡ会館　504号室
出席者：16名、ゲスト1名

1：とさぼりカーニバルへの協賛金1万円をニコニコから拠出。販売用献品を10月21日（第2例会）までに集め、例会開始前の1時間に値段つけをする。
2：後期のプログラムがほぼ確定。詳細は後日。
3：仕事会（10/21）において誕生日カードを作成する。
4：中西部から依頼のあった卓話者登録は各自が渡邊委員長に託す。
5：ミャンマーYMCA同盟総主事のM.M.ウィンさんからなかのしま支援金に対するお礼状が届いた。
6：山佐亜津子さん入会される意志を確認し、10月第1例会で入会式を行うこととした。

YMCAニュース

☆第270回　早天祈祷会

日時…2015年10月16日(金)7:30～8:30
奨励…林　美恩（リン　ミオン）さん（日本キリスト教団岡本教会宣教師）
場所…大阪ＹＭＣＡ会館　10階チャペル

☆第21回大阪YMCAチャリティーラン2015

●大会日程・会場
2015年10月12日（祝・月）　9時～13時（予定）
花博記念公園鶴見緑地特設コース
●運営方法（競技方法）について
①たすきリレー：タイムを競うレース
（1チーム5人構成（男女問わず）　10㎞）
②グループラン：チームで楽しむファンラン。
（1チーム5人構成（男女問わず）　5㎞）
③ファミリー・キッズラン：家族単位で楽しむファンラン。
（1チーム5名以内（大人1名以上と小学生以下）　1㎞）
④10㎞ラン（新設）（個人種目）
●エントリー費について
①②　30,000円　　③④　3,000円
●大会予算について
今年度目標額　400万円
●オリジナルＴシャツについて
1着　1,500円　　蛍光イエロー
※今年度も当日の実行委員は、全員着用いたします。

☆とさぼりカーニバル・南YMCAファミリーカーニバル

今年度も11月3日（祝・月）に開催されます!!
今年もよろしくお願いします!!

朝夕がだいぶん涼しくなってきて、夏のあの猛暑がウソのように感じます。これからの季節、実り豊かな秋を楽しみたいですね。

大橋昌美

《《《　お知らせ　》》》

◎浅井洋子さん（藤好さん友人）からBF切手を頂きました。感謝。

編　集　後　記

ようやく秋の気配を感じるようになりました。夏の終わりはいつも寂しいものだけれども今年ほど秋の訪れを望んだ年はありません。それほど夏の暑さはこたえました。